

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、脳神経外科では、本学で保管している診療後の残余検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 脳動静脈奇形の遺伝子解析

[研究対象者]

2013年3月～2024年3月までの間に、脳神経外科にて脳動静脈奇形と診断され、開頭手術を受けられた方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：手術で摘出した組織（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、術中所見、病理所見、画像検査... 等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有）

本研究の目的は、本奇形細胞の体細胞変異の詳細を明らかにすることです。これにより、有効な治療方法の選択、正確な予後予測、さらには本疾患のメカニズムの解明、またそれに基づく新たな治療方法の開発などを目指します。

[利用期間] 2020年5月より2025年7月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 脳神経外科 教授・講座主任 川俣貴一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 総合医科学研究所 堀 貴洋

電話：03-3353-8111（内線 28642）（応対可能時間：平日9時～16時）

Eメール：hori.takahiro@twmu.ac.jp